第7次多度津町総合計画

～主役は町民（わたし）　歴史を未来へつなぐまち　たどつ～

第1次実施計画

（令和6年度～令和7年度）

令和8年4月

多度津町

実施計画の概要

1　趣旨

実施計画は、第7次多度津町総合計画の基本計画に掲げる各施策の方向性に沿って、具体的な事業の推進を図るため、策定するものです。

2　実施事業

実施計画では、第7次多度津町総合計画に掲げる町の将来像の実現に向け、取り組むべき主要な事業を分野ごとに掲載します。

本計画では、163事業を掲載しています。

3　計画期間

実施計画の期間は2年間とし、2年毎に計画を策定します。（本計画の計画期間は、令和6年度から令和7年度まで）

4　進行管理

各事業について、毎年度、実績の確認を行った上で、計画を推進します。

目 次

・基本政策1　安心して子育てができ、健やかに暮らせるまちづくり・・・・・・・・・・・4

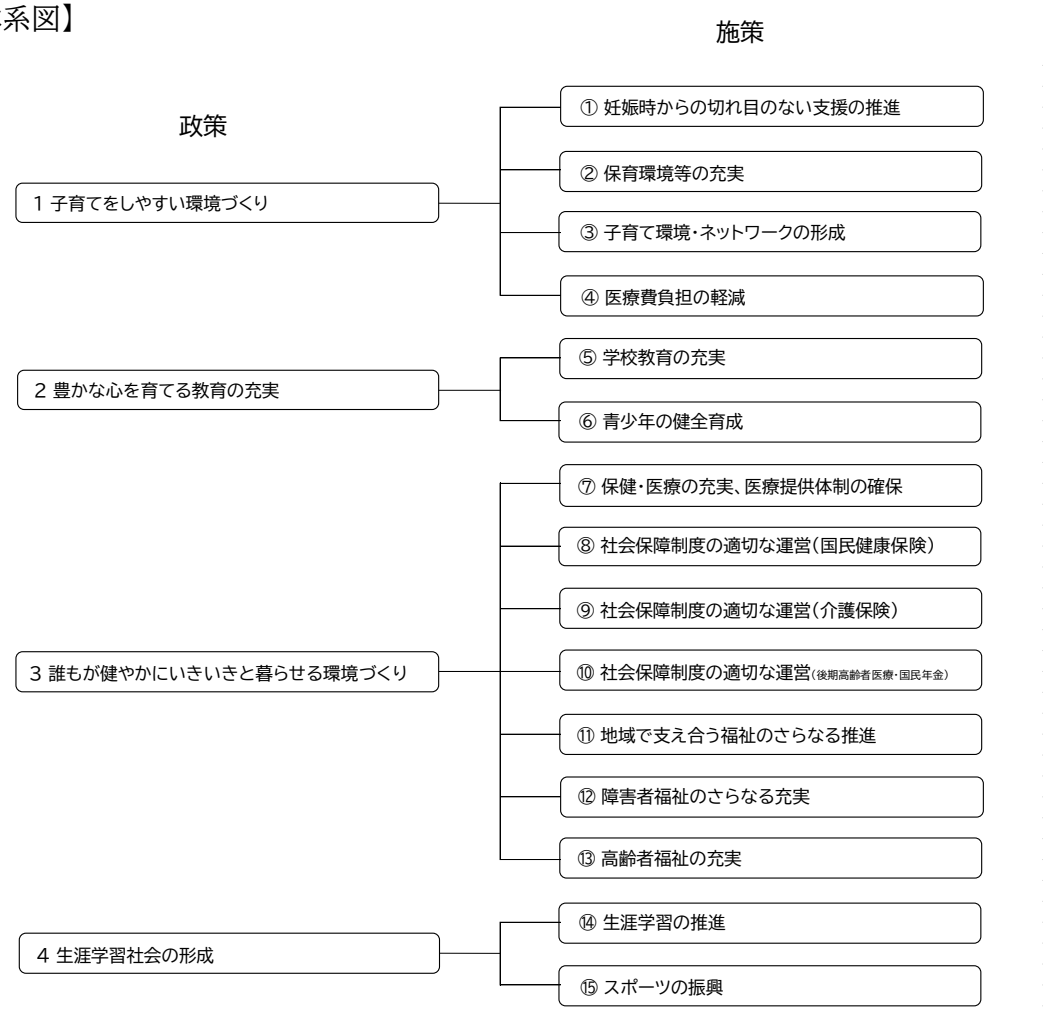
・基本政策2　安全・安心に暮らせる自然と調和したまちづくり・・・・・・・・・・・・・21

・基本政策3　にぎわいと交流を促進する活気あふれるまちづくり・・・・・・・・・・33

・基本政策4　時代のニーズに応える持続可能な協働のまちづくり・・・・・・・・・45

基本政策1　安心して子育てができ、健やかに暮らせるまちづくり

【体系図】



基本政策1　安心して子育てができ、健やかに暮らせるまちづくり

● 政策1　子育てをしやすい環境づくり

・基本計画に掲げる目標値の進捗状況

指標	単位	現状値	実績値		目標値	
		R4	R6	R7	R9	
妊娠届け出時の専門職の面接実施率	%	96.6	100.0	100.0	100.0	健康福祉課
乳幼児健康診査の受診率	%	95.3	98.0	99.6	100.0	健康福祉課
妊娠期からの電子母子手帳利用率	%	40.0	59.5	65.0	80.0	健康福祉課
保育所(園)・認定こども園の待機児童数	人	0	0	0	0	健康福祉課
放課後児童対策の充実 (専門家による放課後児童クラブへの巡回回数)	回	46	52	49	48	健康福祉課
病児・病後児保育利用人数	人	14	22	28	20	健康福祉課
地域活動組織の活動費への補助 (補助対象とした所属児童数)	人	690	607	561	690	健康福祉課
要保護児童対策部会の開催数	回	4	4	4	4	健康福祉課
通学路カラー舗装実施箇所数	箇所	1	1	1	1	健康福祉課
乳幼児等医療対象年齢の拡大・維持	歳	15	18	18	18	健康福祉課
ひとり親家庭等医療の受給者数に対する給付率	%	55.1	56.1	55.2	80.0	健康福祉課

施策①　妊娠時からの切れ目のない支援の推進

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
1-1	電子母子手帳「たどつっこメモリー」システム充実及び普及啓発	1,650 1,518	1,650 1,518	○妊娠期から子育て期までの健診や予防接種のプッシュ通知による案内を実施する。 ○子育てに関する情報や行事についてのプッシュ通知による案内を実施する。	○登録の勧奨は、妊娠届出時や新生児・乳児訪問、乳幼児健診時に実施した。 ○乳幼児健診の案内やアンケートの送受信に加え、子育て世代包括支援センターでの行事や感染症流行の注意喚起の情報発信等を行った。	健康福祉課
1-2	産後ケア事業及び一時預かり事業	3,031 3,774	3,031 4,353	○出産後、育児不安があったり、育児支援がない等の産婦に対し、助産院のデイサービスや宿泊を提供する。（産後1年） ○冠婚葬祭や保護者の受診、リフレッシュ等の理由で、保育所・幼稚園等に所属しない3歳までの子の預かり保育を実施する。	○【産後ケア事業】 母子保健ガイドブックに利用申請書を綴じこみ、より広く事業の周知を図った。 ショートステイ：実人数1人、延利用日数2日 デイサービス：実人数8人、延利用日数7日 ○【一時預かり事業】 利用実人数：37人、利用延人数：368人	健康福祉課

施策②　保育環境等の充実

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
2-1	保育所運営支援の充実	2,000 2,000	2,000 1,350	○保育士確保のための補助制度を実施する。	○令和7年度は、町内5ヶ所の保育施設の内、2ヶ所の保育施設が保育士人材紹介料支援事業補助金を利用した。	健康福祉課
2-2	放課後児童対策の充実	1,000 1,000	1,000 1,000	○専門職による支援員への巡回相談を実施する。	○令和7年度は、全校区の放課後児童クラブで作業療法士の週1回程度の巡回を実施し、延べ49回の支援を受けた。クラブ内の状況によっては、適宜、巡回回数を増やして対応した。	健康福祉課

施策③　子育て環境・ネットワークの形成

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
3-1	要支援世帯等への相談支援	-	-	○要保護児童対策地域協議会を中心とした関係機関との連携に努める。	○要保護児童対策地域協議会を中心とした関係機関と連携しながら、相談支援を行った。新規相談件数は28件であった。	健康福祉課
		-	-			
3-2	通学路のカラー舗装	2,340	2,500	○学校等の通学路について、計画的にカラー舗装を実施する。	○令和7年度は、豊原校区の通学路でカラー舗装を実施し、子どもの安全の確保を行った。	健康福祉課
		3,018	3,081			

施策④　医療費負担の軽減

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
4-1	子育て世帯の医療費の負担軽減	88,800	88,800	○18歳までの児童の医療費現物給付を継続する。	○令和7年度も継続して、18歳までの児童の医療費現物給付を行った。	健康福祉課
		102,627	97,658			
4-2	ひとり親家庭における医療費の負担軽減	24,468	24,468	○ひとり親家庭の児童とその保護者の医療費現物給付を継続する。	○令和7年度も継続して、ひとり親家庭の児童とその保護者の医療費現物給付を行った。	健康福祉課
		24,744	26,508			

●政策2　豊かな心を育てる教育の充実

・基本計画に掲げる目標値の進捗状況

指標	単位	現状値	実績値		目標値	
		R4	R6	R7	R9	
全国学力・学習調査の児童生徒質問紙の「学校に行くのは楽しいと思いますか。」の質問に対して、「当てはまる/だいたい当てはまる」の割合（小学校）	%	86.4	89.8	84.2	90.0	教育総務課
全国学力・学習調査の児童生徒質問紙の「学校に行くのは楽しいと思いますか。」の質問に対して、「当てはまる/だいたい当てはまる」の割合（中学校）	%	87.0	84.6	90.7	90.0	教育総務課
全国学力・学習調査の学校質問紙の「児童生徒1人1人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか。」の質問に対して「ほぼ毎日/週3日以上」の割合（小学校）	%	35.6	58.6	64.6	95.0	教育総務課
全国学力・学習調査の学校質問紙の「児童生徒1人1人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか。」の質問に対して「ほぼ毎日/週3日以上」の割合（中学校）	%	90.1	90.0	93.4	95.0	教育総務課
児童生徒の年間出席率（小学校）	%	94.6	96.3	95.5	97.0	教育総務課
児童生徒の年間出席率（中学校）	%	95.2	93.8	94.7	97.0	教育総務課
町立学校体育館空調設備設置校数	校	0	0	1	1	教育総務課
家庭教育学級の実施回数	回	4	4	13	6	生涯学習課
補導活動回数	回	141	141	148	141	生涯学習課
世代間交流事業の実施回数（わんぱく寺子屋）	回	1	1	1	1	生涯学習課

施策⑤ 学校教育の充実

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
5-1	学力向上支援員配置事業	9,900 10,794	9,900 10,870	○児童・生徒の学力の向上をサポートするため、必要に応じ、小中学校へ学力向上支援員を配置する。	○学力向上支援員を小学校に5名、中学校に2名配置した。	教育総務課
5-2	特別支援教育支援員配置事業	39,600 24,925	39,600 28,178	○特別な配慮が必要な園児・児童・生徒が安全に園・学校生活が送れるよう、必要に応じ、幼稚園・小中学校へ特別支援教育支援員を配置する。	○特別支援教育支援員を小学校に12名、中学校に3名、特別支援補助員を幼稚園に9名配置した。	教育総務課
5-3	ICT支援員配置事業	1,890 2,595	1,890 2,832	○多度津中学校を置籍校として、町立学校のICT教育の支援のため、ICT支援員を配置する。	○多度津中学校を置籍校として町立学校のICT教育の支援のため、ICT支援員を1名配置した。	教育総務課
5-4	学校図書館司書配置事業	5,184 5,702	5,184 6,520	○読書活動を推進し、また、小学校から中学校へ連続した読書活動を行うため、小中学校に学校図書館司書を配置する。	○学校図書館司書を小学校に2名、中学校に1名配置した。	教育総務課
5-5	部活動指導員配置事業	3,360 2,002	3,360 1,938	○中学校の部活動において、休日を中心に部活動指導員を配置し、地域連携を図る。	○部活動指導員を6名配置した。	教育総務課
5-6	外国人児童生徒等への支援事業	1,116 1,796	1,116 1,904	○外国にルーツを持つ児童生徒等の学校生活及び日常生活における学習等の支援のため、日本語初期指導教室等での日本語指導や母国語による支援（通訳）を行う。	○小・中学校に日本語指導員を5名配置し、外国にルーツを持つ児童生徒等の学校生活及び日常生活における学習等の支援を実施した。	教育総務課

5-7	スクールカウンセラー配置事業	300	300	○香川県の事業として、必要のある園児・児童・生徒及び保護者等に対してカウンセリングを行う。	○香川県の事業として、スクールカウンセラーを2名配置し、必要のある児童・生徒及び保護者等に対してカウンセリングを行った。	教育総務課
		265	272			
5-8	スクールソーシャルワーカー配置事業	2,376	2,376	○特別な事情がある、または、疑われる児童・生徒及び保護者に対して、カウンセリングや関係機関へ繋ぐために、スクールソーシャルワーカーを配置する。	○スクールソーシャルワーカーを1名配置し、特別な事情がある、または、疑われる児童・生徒及び保護者に対して、カウンセリングを行ったりや関係機関へ繋ぐなどした。	教育総務課
		2,403	2,412			
5-9	特別支援連絡会の開催	-	-	○特別な配慮が必要、又は、疑われる幼児、及び児童を就学前から関係機関が連携し、ケース会の開催や広報・啓発活動及び研修等を行う。	○関係機関が連携し、ケース会を開催した。 ○連絡アプリを使い広報・啓発活動を行った。 ○県特別支援教育課主任指導主事等外部からの講師を招き、こ・保・幼・小・中・放課後児童クラブの職員・支援員が集まり研修等を行った。	教育総務課
		-	-			
5-10	QUテスト実施事業	557	552	○小学校において、適切な学級運営及び児童の指導を行うため、学校生活における児童個々の意欲や満足度、学級集団の状態を測定する。	○適切な学級運営及び児童の指導を行うため、小学校において、ハイパーQ-Uテストを実施した。	教育総務課
		436	414			
5-11	次世代型キャリア教育教材導入事業	2,305	987	○1人1台端末を活用し、多度津中学校において、生徒の主体性を育むため、次世代型キャリア教育教材を導入する。	○多度津中学校において、次世代型キャリア教育教材「エナジード」を導入しており、総合的な学習の時間に、端末を利用して、生徒自身の中に「この町の将来のことへの展望」や「自分の社会への貢献可能性」などを描くことができるよう活用した。	教育総務課
		2,198	903			
5-12	副読本「のびゆく多度津町」及び「多度津人物ものがたり」の活用事業	445	440	○「ふるさとを愛する心」等、道徳心を醸成するための教材を発行し、授業に活用する。	○「のびゆく多度津町」・「多度津人物ものがたり」を発行し、授業に活用した。	教育総務課
		413	418			
5-13	多度津町立多度津中学校体育館 空調機器設置事業	4,818 (R7へ繰越)	-	○多度津町立多度津中学校の体育館に空調設備を設置する。	○多度津中学校体育館空調機器設置工事を令和7年10月に竣工した。	教育総務課
		4,400	75,350			

施策⑥ 青少年の健全育成

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
6-1	定期的な補導活動の実施	623 295	275 273	○非行の低年齢化・広域化・深夜化に対応する早期発見及び「いじめ」問題の根絶に向けて定期的な補導活動を実施するとともに、関係機関と連携して青少年健全育成のキャンペーン活動を実施する。	○非行の低年齢化・広域化・深夜化に対応する早期発見及び「いじめ」問題の根絶に向けて定期的な補導活動を実施した。	生涯学習課
6-2	環境浄化活動の実施	- -	- -	○悪書追放運動の一環として設置した白ポストにより、有害図書や有害DVD等の回収し、青少年の健全育成を図る。	○68冊の本・DVD等を回収した。	生涯学習課
6-3	学校（園）の実情に応じた家庭教育学級の実施	120 66	30 95	○社会的活動を行う地域人材の力を活かしながら、学校等の実情や課題に沿った家庭教育学級を実施する。	○サイエンス教室や絵付け教室、卒園茶会など、学校や園の要請に沿った家庭教育学級を実施した。	生涯学習課
6-4	就学前保護者啓発	- -	- -	○学齢期の保護者だけでなく、就学前の子どもを持つ保護者を対象として、早期から家庭教育や子育ての仕方についての学習機会や情報を提供するとともに、多くの保護者が参加する機会を捉えて、積極的な啓発を実施する。	○小学校で行われる就学時健康診断時に、就学前の保護者を対象として、香川県教育委員会生涯学習・文化財課主任指導主事を講師に招き、「子どもの非認知能力を伸ばす土台作りと自立を促していくかかわり方について」の演題で講演会を実施した。	教育総務課
6-5	わんぱく寺子屋の実施	500 509	500 258	○関係団体で組織する実行委員会を組織し、世代間交流の視点を取り入れながら、子ども達の健全育成に繋がる体験活動等を行う。	○むかしの遊び教室・ダッヂオーブンソーメン・プール教室・工作教室などを寺子屋方式で実施し、子ども会・老人クラブ・婦人会と世代間交流を軸に児童の健全育成を図った。	生涯学習課
6-6	子ども会活動の支援	160 339	160 321	○県・郡・町の子ども会行事を支援し、青少年健全育成を図るため、子ども会の事務局事務を担当するとともに、補助金の交付を行う。	○県・郡・町の子ども会行事を支援し、青少年健全育成を図るため、年間行事であるデイキャンプや絵の具であそぼう、郡子連ふれあいデイキャンプ、郡子連フェスティバルを実施した。	生涯学習課

●政策3　誰もが健やかにいきいきと暮らせる環境づくり

・基本計画に掲げる目標値の進捗状況

指標	単位	現状値	実績値		目標値	
		R4	R6	R7	R9	
がん検診の受診率	%	15.0	17.6	16.8	20.0	健康福祉課
高齢者定期予防接種の接種率	%	40.0	37.3	33.3	60.0	健康福祉課
特定健康診査の受診率	%	42.8	44.2	41.3	60.0	高齢者保険課
特定保健指導の実施率	%	13.9	16.9	23.2	50.0	高齢者保険課
介護・介助を必要としない高齢者の割合	%	75.8 (R4調査)	-	77.7	80.0 (R7調査)	高齢者保険課
介護認定全体に占める重度認定者の割合	%	6.2	6.3	6.6	6.1	高齢者保険課
後期高齢者の健診受診率	%	34.9	36.9	37.1	36.5	高齢者保険課
健康状態不明者の状況判明率	%	未実施	未実施	未実施	70.0	高齢者保険課
民生委員・児童委員の活動支援及び各地区社協・遺族会等福祉団体への補助金交付件数	件	10	10	10	10	健康福祉課
民生委員・児童委員への定例会を通じた福祉に関する研修実施回数	回	5	6	8	5	健康福祉課
ひきこもり支援相談窓口の体制づくり （窓口相談件数）	件	14	6	7	15	健康福祉課
中讃西部圏域自立支援協議会における地域課題解決に向けた取組・協議回数	回	12	12	12	12	健康福祉課
障害に関する情報発信・普及啓発回数 （障害者週間・差別解消・発達障害等）	回	3	6	6	4	健康福祉課
障害者優先調達のさらなる受注促進と普及啓発 （優先調達件数）	件	37	66	42	50	健康福祉課
高齢者福祉タクシーチケットの利用枚数	枚	31,856	35,129	35,085	35,000	高齢者保険課
シルバー人材センター会員の就業率	%	87.7	96.3	89.9	90.0	高齢者保険課

施策⑦　保健・医療の充実、医療提供体制の確保

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
7-1	各種がん検診及び人間ドック・脳ドック	43,637	43,637	○集団及び個別による各種がん検診を実施する。 ○医療機関等による人間ドック及び脳ドックを実施する。	○国のガイドラインに則ったがん検診を、集団及び個別検診で実施した。 ○人間ドック及び脳ドックについても、近隣市の契約施設において継続実施し、住民の健康増進を図った。	健康福祉課
		40,392	34,763			
7-2	健康づくりセミナー及びノルディックウォーキング教室	236	236	○医師、健康運動指導士等専門職を講師に、健康づくりセミナーを年8回実施する。 ○インストラクターによるノルディックウォーキングを町内及び町外で実施し、ウォーキング継続に向けた士気向上を図る。	【健康づくりセミナー】 ・7月～3月まで月1回、全9回実施 ・骨粗しょう症予防や睡眠などの病態別の講演会や、肺年齢測定、HbA1c迅速検査などの健康チェックを行った。参加者は、各回40～50名だった。 【ノルディックウォーキング教室】 町内外のコースにより14回開催し、継続的な指導を行った。	健康福祉課
		234	226			
7-3	高齢者インフルエンザワクチン等の実施	20,868	20,868	○広域予防接種によるインフルエンザワクチン等の予防接種を実施する。	高齢者の定期接種としてインフルエンザワクチン、肺炎球菌ワクチン、コロナウイルスワクチン及び帯状疱疹ワクチンの広域予防接種を実施した。	健康福祉課
		10,667	48,141			
7-4	離島における医療体制の維持	15,584	15,500	○高見、佐柳診療所を維持するため、診療所の運営に必要な医師、看護師及び予算を確保する。	○専任看護師2人を任用するとともに、県立中央病院との派遣契約により医師を確保し、診療所の運営にあたった。 （R7診療日数　高見：48日　佐柳：48日）	高齢者保険課
		15,017	10,328			

施策⑧　社会保障制度の適切な運営（国民健康保険）

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
8-1	糖尿病性腎症等の重症化予防	23,182 15,872	23,500 15,758	○特定健診や特定保健指導を継続的に実施するとともに、対象者の受診率、実施率の向上を図る。	○特定健診対象者 2,523人に対して、5月に受診勧奨を行い、6月～9月に町内医療機関で実施した。未受診者には11月に再度、受診勧奨を行い、12月に実施した。 R7　特定健診受診者数：1,182人　特定保健指導修了数：32人	高齢者保険課
8-2	適正な受診の推進	6,198 5,923	6,200 5,126	○レセプト点検専門員による資格・内容点検を実施する。 ○医療費通知やジェネリック差額通知の送付に加え、重複・頻回受診者、重複・多剤投与者に対する個別指導、相談を行う。	○専門職員によるレセプト点検を実施した。 R7　レセプト点検数：69,641件 ○被保険者に医療費通知、ジェネリック差額通知を送付した。また、重複多剤投与者に対して個別指導、相談を行った。 R7　医療費通知：3,411通　ジェネリック差額通知：22通 重複頻回受診者対応：0件　重複多剤投与者対応：5件	高齢者保険課

施策⑨　社会保障制度の適切な運営（介護保険）

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
9-1	介護保険事業の適正な運営	4,549 4,600	4,768 4,735	○民間事業者等によって提供される自立支援事業の運営指導を定期的に行う。 ○ケアプランの個別点検、在宅介護を目的とする住宅改修事業の点検を実施するとともに、介護保険の利用状況と医療情報とを突合し、重複請求・算定誤り等のチェックを行う。	○民間事業者が提供する自立支援事業の運営指導を行った。（R7　実地指導数：7事業（6事業者）） ○介護給付適正化のため、ケアプラン点検を実施するとともに、介護保険の利用状況と医療情報を突合し、重複請求、算定誤り等のチェックを行った。また、ケアマネへの研修会、相談対応等を行い、ケアマネのスキルアップに務めた。	高齢者保険課
9-2	介護予防に関する知識の普及と介護予防につながる活動の支援	25,914 21,287	26,541 23,949	○地域包括支援センター等と連携し、各種介護予防教室を実施するとともに、介護予防体操である「チョイキタ体操」の普及を図る。また介護予防サポーター（ボランティア）として活動する人材の養成を行う。 ○町民主体で介護予防に資する高齢者の通いの場を提供する団体に対して運営支援を行う。	○地域包括支援センター等と連携して介護予防教室を実施するとともに、「チョイキタ体操」の普及を図った。 R7　介護予防教室532回（20教室） 介護予防サポーター養成講座4回（修了者7人） ○高齢者の通いの場を提供する25団体に運営支援を行った R7　補助金：1,965,500円	高齢者保険課

9-3	高齢者の自立した生活の支援・見守り	6,000	6,100	○おもいやり配食サービス事業の実施により、見守りや栄養改善が必要な低所得高齢者世帯の自立と生活の質の確保を図る。	○栄養改善や見守りが必要な低所得世帯等のうち、希望者に配食サービスを実施した。 R7　利用者数：59人 利用者負担：300円/回 委託料：4,338,526円	高齢者保険課
		4,697	4,339			

施策⑩　社会保障制度の適切な運営（後期高齢者医療・国民年金）

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
10-1	高齢者の健康状態の把握と健康意識の高揚	3,070	3,100	○ハイリスクが疑われる高齢者への個別支援を行う。 ○高齢者の「集いの場」へ出向き、健康教育、健康相談を行う。	○ハイリスクが疑われる高齢者17人と健康状態不明者57人に対して、アンケート、電話、訪問を行い、フレイル評価や受診勧奨通知等による個別支援を行った。 ○高齢者の「集いの場」へ出向き、健康教室・健康相談を行った。（R7　9か所　延べ16回　延べ183人）	高齢者保険課
		2,335	2,833			
10-2	日本年金機構と連携した加入促進、未納者に対する制度周知	-	-	○年金相談会をはじめとする広報活動を行う。 ○国民年金加入時に、制度の周知と免除制度の案内を行う。	○国民年金制度の周知、年金相談会の案内をHP、広報等を通じて行った。 ○申請免除該当者に係る案内状送付等による申請手続きの周知を行った。	高齢者保険課
		-	-			

施策⑪　地域で支え合う福祉のさらなる推進

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
11-1	各福祉団体や当事者団体等への活動支援	1,568	1,568	○各地区社協・保護司会・遺族連合会・身体障害者の会等への補助金の交付による活動支援を継続する。	○各福祉関係団体の活動に対し、その活動に応じた適正な補助を実施した。	健康福祉課
		1,568	1,568			

11-2	ひきこもり支援相談窓口の体制づくり	920 920	920 920	○ひきこもり支援相談窓口の委託により、専門職が対応できる体制づくりを継続する。	○専門的知見を有する職員による伴走型の相談体制により、来所・電話による相談のほか、自宅等への訪問も行っている。 ○相談後の支援体制として、「多度津町ひきこもりサポート会議」の実務者会において、ケースに対する支援の方向性の検討及び決定を行った。	健康福祉課

施策⑫ 障害者福祉のさらなる充実

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
12-1	障害者福祉年金の支給事業	12,000 11,463	12,000 11,790	○町単独事業として、身体・知的又は精神の障害者手帳所持者に対し、種別・等級に応じた経済的支援を継続する。	各手帳所持者、延1,153人に対し支給を実施した	健康福祉課
12-2	重度心身障害者世帯に対する医療費の負担軽減	68,000 63,645	68,000 60,676	○重度の心身障害者、知的障害者及び戦傷病者の医療費助成を継続する。	身体障害者手帳、療育手帳、戦傷病者手帳所持者のうち、助成対象者に対し、現物給付及び償還給付による助成を実施した。	健康福祉課

施策⑬ 高齢者福祉の充実

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
13-1	高齢者のいきがいづくり・社会参加の促進	39,703 40,597	41,000 39,357	○高齢者福祉タクシー事業を実施し、75歳以上の高齢者の外出機会創出や経済的な負担の軽減を図る。 ○シルバー人材センターや老人クラブへの活動支援を継続する。	○75歳以上の高齢者のうち、希望者に福祉タクシー利用券を交付した。 R7　交付者数：3,283人 タクシー利用料：17,542,500円 ○シルバー人材センターや老人クラブの活動に対して補助金を交付した。 R7　シルバー人材センター：20,764,000円 老人クラブ（連合会、15団体）：1,050,000円	高齢者保険課

13-2	支援が必要な高齢者に向けた保健福祉サービスの実施	6,851	6,900	○おもいやりゴミ戸別収集事業、寝具類等洗濯乾燥消毒サービス事業、おもいやり高齢者緊急通報装置貸与事業等の保健福祉サービスを行うことで、在宅生活に支援が必要になった高齢者を支援する。	○ごみ出しが困難な高齢者世帯等のうち、希望する世帯を対象に個別収集を行った。 R7　利用者数：96人 利用者負担：500円/月 委託料：4,950,000円 ○定期的に安否確認が必要と認められる75歳以上の高齢者のみの世帯のうち、希望する世帯に対して緊急通報装置を貸与し、定期的な安否確認や相談対応を行った。 R7　利用者数：37人 利用者負担：300円/月 委託料：1,247,729円 ○75歳以上の高齢者のみの非課税世帯等のうち、希望する世帯に寝具類の洗濯乾燥消毒サービスを行った。 R7　利用者：10人 利用者負担：契約金額の1割 委託料：82,500円	高齢者保険課
		6,439	6,280			
13-3	認知症になっても安心して暮らせるまちづくり	275	275	○町内事業所の協力のもと多度津町おもいやりSOSネットワーク事業を継続し、認知症等の影響で高齢者が行方不明になってしまった場合に備えるとともに、認知症サポーターを養成し、認知症をめぐる地域連携の推進を図る。	○認知症高齢者が行方不明になった場合に備えて、おもいやりSOSネットワークの啓発用チラシを作成した。 ○認知症予防サポーターを養成するため、多度津町社会福祉協議会に委託し、認知症予防教室、フォローアップ教室を開催した。 R7　認知症予防教室：24回開催 参加人数：延べ194人 認知症予防フォローアップ教室：19回開催 参加人数：延べ228人	高齢者保険課
		72	38			
13-4	敬老祝金の支給	7,205	7,300	○敬老祝金を77歳、88歳、99歳以上の町民に支給することで、高齢者への敬意を表すとともに、高齢者福祉の向上を図る。	○町内に1年以上在住し、R7年度中に77歳、88歳、99歳以上になる方に敬老祝金を支給した。 R7　77歳：429人　88歳：135人　99歳以上：43人 支給額：6,500,000円	高齢者保険課
		6,661	6,772			

●政策4　生涯学習社会の形成

・基本計画に掲げる目標値の進捗状況

指標	単位	現状値	実績値		目標値	
		R4	R6	R7	R9	
公民館講座の受講者数	人	300	572	664	350	生涯学習課
図書館ボランティアによる読み聞かせの実施回数	回	100	24	23	150	生涯学習課
スポーツ少年団の延べ団員数	人	400	221	203	400	生涯学習課
ウォーキングイベント参加者数	人	100	27	18	100	生涯学習課
地域密着型スポーツ活用事業の実施回数	回	3	4	4	3	生涯学習課

施策⑭　生涯学習の推進

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
14-1	生涯学習推進計画の改訂	1 0	1 0	○計画案を作成し、社会教育委員の会等での審議等をふまえて、教育委員会に諮り、改訂を行う。	○計画案を作成するため、他地域の実例を調査した。	生涯学習課
14-2	公民館講座におけるニーズの把握及び運営	- -	- -	○公民館講座におけるアンケート結果をふまえた講座を企画し、実施する。	○講座を実施する中で、町民からの要請に沿った公民館講座を実施した。	生涯学習課
14-3	図書館ボランティアによる読み聞かせの実施	- -	- -	○読み聞かせ事業に協力する。	○図書館、保育所、町社会福祉協議会、ふれあいの家において読み聞かせを実施した。	生涯学習課

14-4	子ども読書活動推進計画の改訂	-	-	○計画案を作成し、社会教育委員の会等での審議等をふまえて、教育委員会に諮り、改訂を行う。	○計画案を作成するため、他地域の実例を調査した。	生涯学習課
		-	-			
14-5	各施設における計画的な見直し	-	-	○公共施設等総合管理計画を基に長寿命化計画を作成する。	○施設の精査及び課内の業務分担体制を整理した。	生涯学習課
		-	-			

施策⑮ スポーツの振興

・実施事業

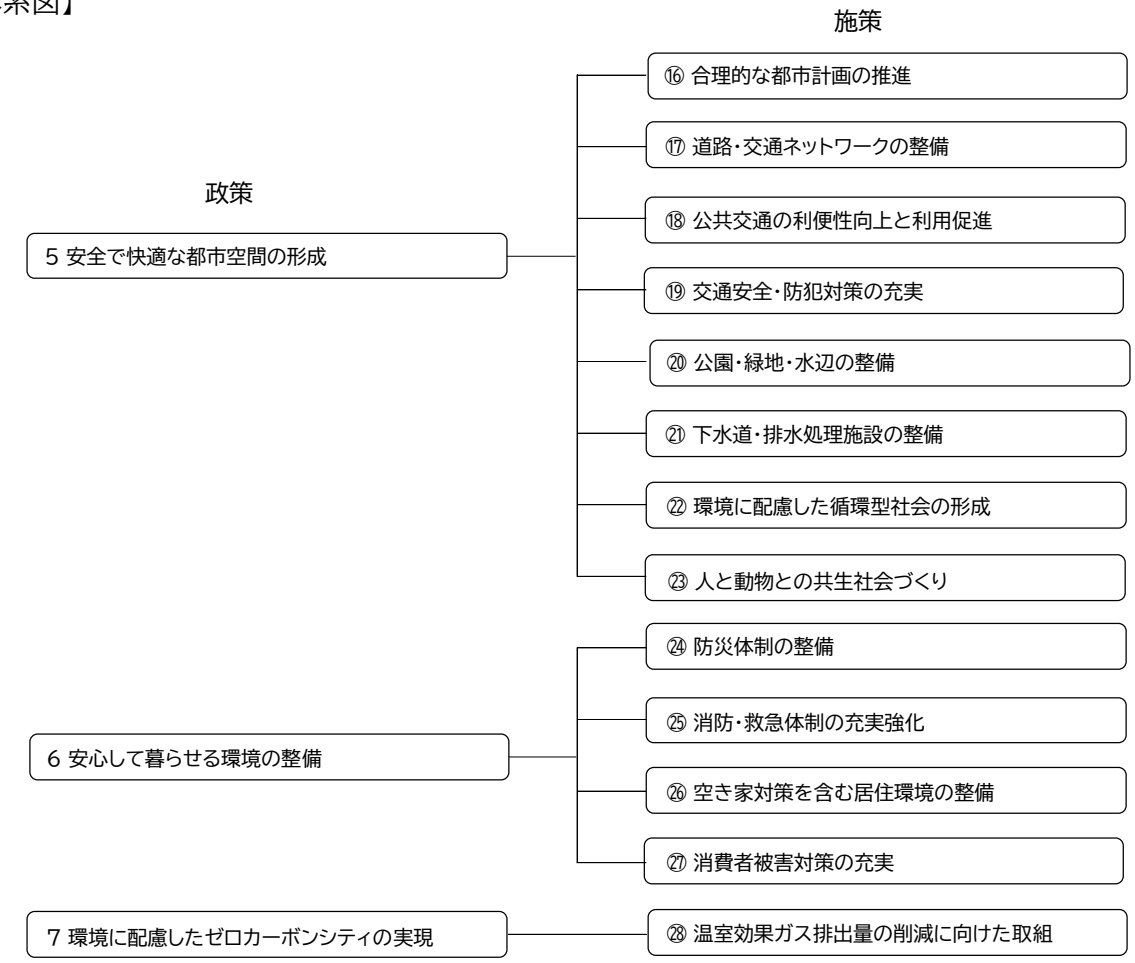
（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
15-1	町体育協会・町スポーツ少年団の支援	1,170	1,170	○スポーツ活動の普及促進及び青少年の健全育成を図るため、町体育協会及び町スポーツ少年団の自主運営の支援として事務局事務を担当し、補助金を交付する。	○スポーツ活動の促進のため、多度津町体育協会及び多度津町スポーツ少年団へ補助金の交付による支援を実施した。	生涯学習課
		1,040	1,040			
15-2	スポーツ教室の実施	-	-	○10月を「町民健康増進月間」と位置づけ、健康フェスタでの「体力測定」を実施する。	○9月に子ども会育成会向けのニュースポーツ教室を実施した。 ○健康フェスタで体力測定を実施した。	生涯学習課
		-	-			
15-3	県地域密着型スポーツ活用協議会事業を活用した事業の実施	-	-	○地域密着型プロスポーツチームとの交流事業を実施するほか、瀬戸内定住自立圏事業としてホームタウンDAY事業を実施する。	○プロスポーツチームの選手等派遣事業を1件、ホームタウンデー事業を3件行った。	生涯学習課
		-	-			
15-4	ウォーキングイベントの実施	7	7	○町民あるけあるけ大会、ファミリー健康ウォーク等を実施する。	○町民あるけあるけ大会では、役場から丸亀城までの往復で約10kmを約20名の参加者で実施した。 ○ファミリー健康ウォークでは、多度津金毘羅街道を巡る約13kmを約30名の参加者で実施した。	生涯学習課
		1	1			

15-5	四国大会等出場奨励金事業	500	175	○競技スポーツの普及振興のため、四国大会以上（高校生以上は全国大会以上）の大会に参加する選手へ奨励金を交付する。	○申請のあった大会参加者に対して奨励金を交付した。	生涯学習課
		395	285			
15-6	指導者資質向上のための研修会の開催	591	91	○スポーツ指導者の資質向上のため、四国、県、郡等が実施する研修会への積極的な参加を促進する。	○スポーツ推進員が四国の研修会において、活動内容について発表した。	生涯学習課
		436	554			
15-7	施設使用団体の調整	-	-	○学校利用者団体調整会及びスポーツセンター利用団体調整会を開催し、使用団体の現状を把握するとともに、新規団体の調整を行う。	○学校施設及びスポーツセンターの利用団体の調整会を実施した。	生涯学習課
		-	-			
15-8	各施設における計画的な見直し	-	-	○公共施設等総合管理計画を基に長寿命化計画を作成する。	○施設の精査及び課内の業務分担体制を整理した。	生涯学習課
		-	-			

基本政策2　安全･安心に暮らせる自然と調和したまちづくり

【体系図】



基本政策2　安全・安心に暮らせる自然と調和したまちづくり

● 政策5　安全で快適な都市空間の形成

・基本計画に掲げる目標値の進捗状況

指標	単位	現状値	実績値		目標値	
		R4	R6	R7	R9	
住宅土地統計調査における「その他」の空き家率	%	12.5 (H30調査)	10.6 (R5調査)	10.6 (R5調査)	10.6 (R5調査)	建設課
居住誘導区域内の人口密度	人/ha	30	30	28	30	政策課
多度津～高見～佐柳航路便数(1日当たり)	便	4	4	4	4	政策課
パークアンドライド一時貸し利用率	%	87.0	103.3	109.3	90.0	総務課
パークアンドライド月極契約利用率	%	90.0	95.5	100.0	95.0	総務課
交通安全教室開催回数	回	12	14	15	12	総務課
街頭キャンペーン実施回数	回	3	3	3	3	総務課
防犯灯整備件数	件	100	80	171	100	総務課
放置自転車の処理台数	台	100	17	16	10	総務課
自転車盗難防止キャンペーン実施回数	回	6	6	6	6	総務課
町民一人当たりの公園面積	㎡/人	8.4	7.6	7.6	10.0	政策課
下水道接続率	%	77.0	78.0	77.6	90.0	建設課
合併処理浄化槽設置数 (合併浄化槽設置整備事業補助金交付件数の累計)	基	351	405	437	466	建設課
生ごみ処理容器購入件数	件	10	13	13	15	住民環境課
資源ごみ回収量	t	745	639	575	730	住民環境課
不法投棄件数	件	10	9	20	5	住民環境課
多度津町犬及び猫の不妊・去勢手術費助成金 利用頭数	頭	150	150	137	150	住民環境課
地域猫活動における不妊・去勢手術を受けた 野良猫の頭数(累計)	頭	116	165	203	180	住民環境課
狂犬病予防注射接種率	%	73.1	75.8	79.1	80.0	住民環境課

施策⑯ 合理的な都市計画の推進

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
16-1	立地適正化計画の改訂	3,000	-	○都市再生特別措置法の一部改正により、立地適正化計画の居住誘導区域内で行う防災対策等を定める「防災指針」の作成が追加されたことに伴い、立地適正化計画の改訂を実施する。	○令和6年度に、立地適正計画に「防災指針」を追加し、改訂が完了している。	政策課
		2,860	0			
16-2	都市再生整備計画事業（第2期）の検討	-	5,000	○多度津町都市再生整備計画事業において、多度津駅周辺整備（第1期）の事業が完了したことをうけ、今後実施する整備計画事業の内容について、まちづくりの方針を再確認しながら、検討を進める。	○都市再生整備計画事業における多度津駅周辺整備（第2期）の事業に向けて、県の「地域活力向上のための市町等総合交付金」を活用し、町民を対象とした「住民ワークショップ」及び民間事業者等を対象とした「サウンディング調査」を実施し、旧庁舎等跡地活用調査を実施した。	政策課
		-	3,850			

施策⑰ 道路・交通ネットワークの整備

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
17-1	さぬき浜街道及び県道多度津丸亀線等の整備促進	16,246	16,246	○さぬき浜街道及び県道多度津丸亀線等の整備促進のため、関係機関や地元自治会との調整を実施し、実施主体である県に協力し整備促進を図る。	○県営事業である県道多度津丸亀線（奥白方・青木）、県道丸亀詫間豊浜線（西浜）、県道西白方善通寺線（山階）整備の工事に対する負担金を支出した。	建設課
		7,440	8,624			
17-2	道路舗装個別施設設計計画に基づく適正管理	32,000	20,000	○町道の道路舗装について、道路舗装個別施設計画に基づき整備を実施する。	○町道44号線道路舗装改良工事外2件を実施した。	建設課
		12,500	11,148			
17-3	道路の橋梁点検及び長寿命化計画に基づく適正管理	66,000	66,000	○町道の橋梁について、法定点検調査を実施し、道路橋梁長寿命化計画に基づき補修を実施する。	○多度津町橋梁点検調査等業務、多度津東跨線橋（上部工）橋梁補修工事を実施した。	建設課
		17,374	17,883			

施策⑱　公共交通の利便性向上と利用促進

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
18-1	公共交通のあり方の検討	-	-	○町民・交通事業者との協働による検討の場の構築及び町民アンケートを実施する。 ○町民ニーズを踏まえた、新たな公共交通の導入等に向けた検討を行う。	○令和6年度に開催した住民主体のワークショップ「自分ごと化会議」より提案いただいた「デマンド型交通の実証実験」に取り組んだ。 ○令和7年10月よりAIデマンド型交通「たどつmobi」の実証運行を開始し、令和7年度中の総運行日数は118日、総予約件数は1,376件、延べ利用者数は1,579名であった。	政策課
		-	18,759			
18-2	離島航路補助金	31,760	31,760	○離島航路確保維持改善協議会を開催し、安全・安心な航路の維持に必要な支援を実施する。	○島しょ部への航路は、島民にとって唯一の交通手段であり、フェリー航路の維持を図ることが重要な課題であるため、離島航路確保維持改善協議会を開催し、航路の維持に必要な支援を航路事業者に対し行った。	政策課
		24,854	28,535			
18-3	パーク＆ライド駐車場事業	1,559	1,559	○パーク＆ライド駐車場の管理・運営を行う。	○町ホームページにパーク＆ライド駐車場の利用案内を掲載した。 ○将来的に見込まれる駐車場の整備費用の財源確保のため、多度津町パークアンドライド駐車場条例を改正し、使用料を改定した。（改定は令和8年10月1日から）	総務課
		1,340	1,204			
18-4	JR多度津駅バリアフリー化事業	7,666	89,550	○JR四国が実施する多度津駅のバリアフリー化改修事業に係る費用に対し、国・県・町で補助金を交付する。	○JR多度津駅バリアフリー化工事に対する補助金を国・県と協調して交付した。	政策課
		6,368	R8へ繰越			

施策⑲　交通安全・防犯対策の充実

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
19-1	交通安全教室の開催	-	-	○交通安全の啓発を目的に、警察・交通指導員と連携し、幼・保・小・中学校、自治会等を対象にした交通安全教室を実施する。	○幼、保の交通安全教室では、警察による「あやとりぃ」の教材を活用した「考えさせる教育」を、保護者に対しては、「シートベルトコンビンサーの試乗体験」を実施し、交通安全に対する意識向上を図った。	総務課
		-	-			
19-2	街頭大キャンペーンの実施	-	-	○交通安全意識を普及・浸透させることを目的に年3回、関係団体と連携し、町内主要交差点での街頭大キャンペーンを実施する。	○街頭大キャンペーンを通じて、町内外の通行者（車）に対して交通ルールの遵守を呼び掛け、交通安全に関する意識の向上に努めた。	総務課
		-	-			
19-3	交通安全啓発パトロールの実施	-	-	○青色回転灯付パトロール車で、月4回の交通安全日及び学校始業期に交通安全の広報啓発活動を実施する。	○毎月の町民・県民・高齢者の交通安全日に加え、全国交通安全運動期間や学校始業期にも広報啓発活動を行った。	総務課
		-	-			
19-4	自転車教室の開催	-	-	○交通安全の知識・技能の向上を目的に、各小学校の3年生及び6年生を対象とした自転車教室を警察・交通指導員と連携し、実施する。	○交通安全の知識・自転車乗車時の技能向上を目指すとともに、自転車に関する道路交通法の改正点についても周知を図った。	総務課
		-	-			
19-5	交通安全施設設置要望による現地診断及び通学路危険箇所点検の実施	-	-	○自治会からの交通安全施設設置要望により、関係機関と現地診断を年2回実施し、対策の必要性等を精査する。 ○毎年「春の交通安全総点検」に合わせて、町内4小学校区の通学路を1校区ずつ順次点検し、対策の必要性等を精査する。	○警察・県・道路管理者等と連携し、交通安全施設に関する要望等について、必要な改善・対策を講じた。 ○白方小学校区に対する通学路点検を実施し、必要な安全対策を講じた。	総務課
		-	-			
19-6	自治会への防犯灯の新規設置・更新に対する補助	1,000	1,000	○自治会からの申請による防犯灯の新規設置・更新に対する補助及び自治会管理の防犯灯電球交換費用に対する支援を行う。	○蛍光灯の2027年末製造中止に伴うLED化への促進を図るべく、自治会に対し補助金交付による支援を行った。	総務課
		1,000	2,565			

施策⑳　公園・緑地・水辺の整備

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
20-1	公園施設の適正な維持管理	11,763	12,000	○公園施設の維持修繕及び点検調査、遊具及びテニスコートの更新についての検討を行う。	○町が有する都市公園の公園施設について、適切に維持修繕及び点検調査を行った。 ○堀江公園の遊具について、コミュニティ助成事業及びガバメントクラウドファンディングを活用し更新を行った。 ○テニスコートの更新については、引き続き検討を行う。	政策課
		17,795	43,812			
20-2	親水・水辺空間の適正な維持管理の工夫	19,392	19,000	○町民ボランティア等と一体となった水辺空間の維持管理を行う。 ○適宜送水先や量を調整することで、運転費用を抑制する。 ○施設の長寿命化を図るため、計画的な機器更新を実施する。 ○再生水を利用した水辺空間について、今後の在り方を検討する。	○栄町せせらぎ水路及び循環施設を除くすべての施設について、令和7年6月30日をもって休止した。	建設課
		19,629	7,251			

施策㉑　下水道・排水処理施設の整備

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
21-1	雨水処理施設整備事業	80,000	80,000	○雨水管理総合計画に基づく雨水処理施設整備事業を実施する。【堀江第2排水区雨水排水渠築造】	○令和7年度は、当初計画どおり「堀江第2排水区雨水排水渠築造工事（第3工区）」が完了した。 ○引き続き、堀江第2排水区雨水排水渠築造工事の残区間を早期に完了できるよう、社会資本整備総合交付金を最大限に活用しながら、取り組みを継続する。	建設課
		83,725	66,415			
21-2	下水道事業の適切な運営	25,300	60,000	○ストックマネジメント計画に基づく施設の改築・更新を行う。【港町汚水中継ポンプ場他再構築事業】	○令和7年度は、港町汚水中継ポンプ場について、基本設計業務（耐震診断等）を実施した。 ○引き続き、同施設について実施設計業務等を実施し、ストックマネジメント計画に基づく計画的な施設更新が完了するよう、取り組みを継続する。	建設課
		21,900	24,600			

施策㉒　環境に配慮した循環型社会の形成

・実施事業

（単位:千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
22-1	コンポスト助成金	170	170	○家庭から排出されるごみの減量対策の一環として、生ごみ処理容器(コンポスト)の購入者に対して、購入費の一部を助成する。	○生ごみ処理容器購入者に対して購入費の一部を助成している。 ○近隣販売店で助成制度のチラシを配布・掲示や町ホームページにて啓発を行った。 (R6年度 13基、R7年度 13基)	住民環境課
		221	218			
22-2	資源ごみ収益に対する助成金(自治会)	13,500	13,500	○家庭から排出されるごみの資源化に伴う分別協力に対し、資源ごみの収益金を奨励金として自治会に交付する。	○家庭からでる資源ごみの分別協力に対して資源ごみの収益金同等額を奨励金として自治会に交付し、資源化の意識を高めている。昨年度と比較して収集量は減少したものの有価物の販売価格が高水準で推移したことから、前年比の約1%増となった。	住民環境課
		14,184	14,349			

施策㉓　人と動物との共生社会づくり

・実施事業

（単位:千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
23-1	犬及び猫の不妊・去勢手術費助成金	450	450	○飼い犬・飼い猫に対する不妊・去勢手術費に対して補助金を交付する。	○飼い犬・飼い猫に対する不妊・去勢手術費を助成した。	住民環境課
		450	411			
23-2	狂犬病予防事業	3,991	3,432	○狂犬病予防法に基づく犬の登録や狂犬病の予防注射等の実施を推進する。	○狂犬病予防法に基づく犬の登録や狂犬病の予防注射等を実施した。	住民環境課
		3,712	3,171			
23-3	多度津町地域猫活動支援事業補助金	1,200	1,194	○生活環境問題を解決するために実施される地域猫活動費のうち、不妊・去勢手術費及び消耗品購入費に対して補助金を交付する。	○地域猫活動団体を対象として、不妊去勢手術費及び消耗品購入費に対する補助金を交付した。	住民環境課
		1,150	995			

●政策6　安心して暮らせる環境の整備

・基本計画に掲げる目標値の進捗状況

指標	単位	現状値	実績値		目標値	
		R4	R6	R7	R9	
自主防災組織数	団体	19	20	20	22	総務課
防災訓練の実施回数	回	1	1	1	2	総務課
救急車出動時の救命士搭乗率	%	100	100	100	100	消防本部
消防団員数 （内、女性消防団員数）	人	123 （0）	118 （0）	120 （0）	150 （15）	消防本部
民間住宅の耐震改修件数（累計）	件	43	45	54	73	建設課
老朽危険空き家の除却数（累計）	件	65	92	108	115	建設課
空き家バンクに登録された空き家の改修件数 （累計）	件	33	40	42	53	政策課
振込め詐欺被害防止キャンペーン実施回数	回	6	7	7	6	総務課

施策㉔ 防災体制の整備

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
24-1	コミュニティ助成事業	-	1,500	○自主防災組織に対して、コミュニティ助成事業による資機材購入等の補助金を助成する。また、新規に結成した団体等に対しては、事業に関する周知・啓発を行い、申請の支援をすることで、各組織の設備の充実を図る。	○要望なし。（R8実施予定事業について2件申請あり→1件採択、R8実施予定）	総務課
		-	-			
24-2	防災訓練の実施	150	150	○自主防災組織及び関係機関と連携した防災訓練を実施する。	○令和7年11月30日（日） 白方小学校第2グラウンド及び白方地区公民館において、白方地区町民、自主防災組織、町社会福祉協議会、町PTA連絡協議会、町消防本部、町消防団、県広域水道企業団、県防災士会、丸亀警察署、陸上自衛隊、防災関連品取扱企業、香川河川国道事務所等の協力を得て防災訓練を実施した。	総務課
		185	75			
24-3	自主防災組織育成支援事業	400	400	○自主防災組織を結成した団体に対し、資機材の整備に係る町独自の助成を行うとともに、資機材を使った訓練の実施、資機材の維持管理等、自主防災組織の育成支援を行う。 ○自主防災組織への加入率向上を図り、組織活動の支援を行う。 ○町民の自主防災意識向上のための啓発活動を行う。	○防災士育成支援事業補助金（1件）及び家具類転倒防止対策促進事業補助金（2件）を交付した。	総務課
		146	33			
24-4	防災行政無線の有効活用	4,807	4,807	○防災行政無線による防災関連情報の迅速・確実な伝達のための保守管理及び設備の更新を行うとともに、情報伝達訓練等を実施する。	○防災行政無線の保守点検を実施するとともに、Jアラートと連動した訓練放送を計12回実施した。	総務課
		4,356	4,356			
24-5	指定避難所等の設備の充実	1,207	1,300	○各指定避難所における生活環境の向上を目的とした防災資機材等の整備を行う。	○指定避難所における生活環境の向上を目的とし、簡易ベッド計140台の整備を実施した。	総務課
		884	1,617			
24-6	災害備蓄品の適正な整備	1,763	2,000	○各指定避難所における備蓄品の適正な整備を実施する。	○各指定避難所用備蓄品として、食料品、飲料水、簡易トイレ等の整備を実施した。	総務課
		1,206	4,311			

施策㉕ 消防・救急体制の充実強化

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
25-1	消防団員の確保の取り組み	-	360	○各種メディアの利用及び各種イベントでの消防団員募集ブース等を設置しPR活動に努める。	○消防団の入団促進を目的とした動画を作成し、町内事業所の協力のもと、大型LEDビジョン2カ所でPR活動を実施した。	消防本部
		-	2,640			
25-2	救急救命士の養成	-	3,000 （1名分）	○救急救命士養成推進計画に基づき養成を進める。	○救急救命九州研修所において実施された「令和7年度第44期救急救命士研修課程」に1名を派遣し、資格を取得した。	消防本部
		-	2,565			

施策㉖ 空き家対策を含む居住環境の整備

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
26-1	民間住宅耐震対策支援事業	12,500	12,500	民間住宅の耐震化費用に対する補助を実施することで、地震に対する住宅の耐震性の向上を図り、町民の安全を確保する。	○耐震診断11件、耐震改修工事8件、簡易耐震改修工事1件に対する補助金を交付した。	建設課
		2,523	11,304			
26-2	老朽危険空き家除却支援事業	24,000	24,000	老朽危険空き家の除却費用に対する補助を実施することで、老朽化して倒壊等のおそれのある空き家の除却を推進し、地域の住環境の向上を図る。	○老朽危険空き家の除却16件に対する補助金を交付した。	建設課
		23,534	23,209			
26-3	多度津町空き家改修支援事業補助金	4,000	4,000	○空き家バンク登録者や利用者への空き家改修に係る費用の一部を補助する。	○町内への移住・定住を促進するため、空き家バンクに登録された空き家を利用し、空き家の改修工事等を行った際の経費に対する助成を行っている。令和7年度は2件・2,000,000円の補助を行った。	政策課
		3,000	2,000			

施策㉗ 消費者被害対策の充実

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
27-1	丸亀・善通寺・多度津地区防犯協会活動運営補助	956 956	956 950	○特殊詐欺被害防止キャンペーン等を主催する防犯協会に対し、活動及び運営を目的とした補助を行う。	○特殊詐欺被害防止キャンペーン活動を実施し、自治会・老人会などにおいて被害防止を呼び掛ける講習会を開催した。	総務課

●政策7　環境に配慮したゼロカーボンシティの実現

・基本計画に掲げる目標値の進捗状況

指標	単位	現状値	実績値		目標値	
		R4	R6	R7	R9	
温室効果ガス排出量（推計）	t-CO2	243,855 (R1)	196,048 (R4)	192,127 (R5)	194,303	住民環境課
太陽光発電の導入容量	kW	13,558 (R3)	14,583 (R5)	14,826 (R6)	22,596	住民環境課

施策㉘　温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

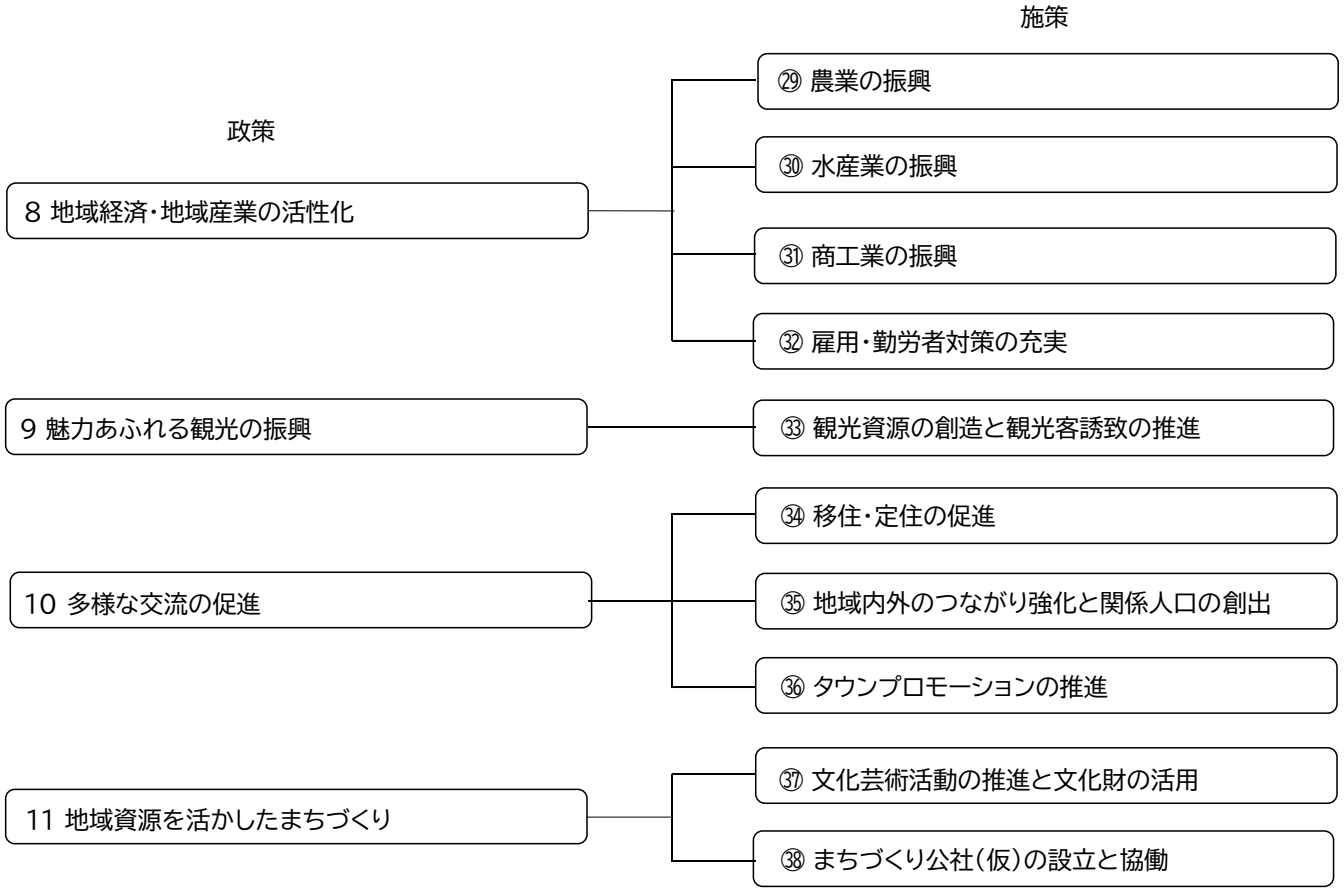
・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
28-1	住宅用太陽光発電システム設置補助金	1,750 1,739	1,750 1,540	○住宅用太陽光発電システム設置費に対して補助金を交付する。	○住宅用太陽光発電システム設置者に対して補助金を交付した。	住民環境課
28-2	多度津町省エネ家電買換促進補助金	3,000 2,869	- 2,815	○温室効果ガスの排出量削減が見込まれる省エネ家電への買換費用に対して補助金を交付する。	○温室効果ガスの排出量削減が見込まれる省エネ家電への買換費用に対して補助金を交付した。	住民環境課
28-3	環境学習事業	200 22	22 32	○幼稚園・小学校を訪問し、身近な水生生物や水環境に関する学習の機会を設ける。	○町の各小学校を訪問し、環境学習を実施した。	住民環境課
28-4	緑のカーテン事業	20 22	38 21	○緑のカーテンの設置について、講習会を開催する等の普及啓発を行う。	○実演形式の緑のカーテン講習会を実施し、リサイクルプラザに緑のカーテンを設置した。	住民環境課

基本政策3　にぎわいと交流を促進する活気あふれるまちづくり

【体系図】



基本政策3　にぎわいと交流を促進する活気あふれるまちづくり

●政策8　地域経済・地域産業の活性化

・基本計画に掲げる目標値の進捗状況

指標	単位	現状値	実績値		目標値	
		R4	R6	R7	R9	
有害鳥獣による農林水産業被害額	千円	7,977	10,502	1,635	5,000	産業課
認定新規就農者認定件数	件	2	0	1	3	産業課
農事組合法人数	組織	10	10	10	12	産業課
おさかな学習会の開催施設数	施設	13	12	13	13	産業課
企業立地助成措置の指定件数（累計）	件	4	5	6	6	産業課
創業支援補助金の交付件数	件	4	8	0	5	産業課
産業振興支援補助金の交付件数	件	1	5	22	6	産業課
出張ハローワーク相談件数	件	0	2	3	3	産業課

施策㉙　農業の振興

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
29-1	鳥獣被害防止対策事業	4,735	5,000	○農林水産物等への鳥獣被害の拡大防止のため、有害鳥獣の捕獲に対する奨励金の交付や、侵入防止柵等の被害防止施設の整備に対しての支援を行う。	○捕獲に対する奨励金の交付や、侵入防止柵等の被害防止施設の整備に対しての助成を行った。	産業課
		4,397	3,130			
29-2	新規就農者育成総合対策事業 （旧・農業次世代人材投資事業）	9,000	9,000	○新規で就農される方を対象に、所得確保のため農業を始めてから経営が安定するまで最長3年間、最大150万円の資金を交付する。	○新規で就農される方を対象に、所得確保のため、1名につき150万円を交付した。 （2名：各150万円、1名75万円（半期分））	産業課
		4,500	3,750			

29-3	集落営農法人等の規模拡大に係る支援	1,870	305	○集落営農法人等の営農基盤や経営発展に必要な機械施設の導入に対して支援を行う。	○集落営農法人等の営農基盤や経営発展に必要な機械施設の導入等に対して支援を行った。	産業課
		1,205	1,705			
29-4	経営所得安定対策等推進事業	666	666	○土地利用型農業の経営体の経営安定のため、国の施策である経営所得安定対策(ゲタ・ナラシ対策等)を推進する。	○経営所得安定対策(ゲタ・ナラシ対策等)のために要する経費について、補助金を交付した。	産業課
		619	522			
29-5	農地集積支援事業	3,290	3,500	○担い手の経営規模の拡大や耕作放棄地の解消、耕地利用率の向上を図るため、(公財)香川県農地機構を通じて貸借した農地の受け手、出し手を対象に支援を行う。	○(公財)香川県農地機構を通じて貸借した農地の受け手、出し手を対象に支援を行い、担い手の経営規模の拡大や耕作放棄地の解消、耕地利用率の向上を図った。	産業課
		4,261	2,021			
29-6	機械導入や施設整備に係る支援	18,200	2,281	○「さぬき讃フルーツ」や高品質園芸作物の生産拡大に必要な機械や施設等の整備に対して支援を行う。 ○「おいでまい」のブランド化に向けて生産者を対象に、品質向上に必要な機器の整備に対して支援を行う。 ○認定農業者等の経営規模拡大に必要な機械や施設等の整備に対して支援を行う。	○認定農業者等の経営規模拡大に必要な機械や施設等の整備に対して支援を行った。	産業課
		0	521			
29-7	多面的機能支払交付金事業	40,189	40,000	○農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のために農業者等で構成される活動組織が行う、地域資源(水路、農道等)の基礎的保全管理活動や、農村環境の質的向上等を図る活動の支援を行う。	○農業者等で構成される活動組織が行う、地域資源(水路、農道等)の基礎的保全管理活動や、農村環境の質的向上等を図る活動に交付金を交付した。	産業課
		32,621	31,204			
29-8	中山間地域等直接支払交付金事業	974	974	○生産条件の不利な中山間地域において、耕作放棄地の発生防止や多面的機能維持のために、集落協定に基づき5年間以上継続して行う農業生産活動等の支援を行う。	○生産条件の不利な中山間地域において、耕作放棄地の発生防止や多面的機能維持のために交付金を交付した。	産業課
		958	975			

施策㉚ 水産業の振興

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
30-1	水産振興事業への支援	10,200	10,200	○各漁業協同組合や淡水魚養殖組合が取り組む養殖等の水産振興事業への支援を行う。	○各漁業協同組合や淡水魚養殖組合が取り組む養殖等の水産振興事業への支援を行った。	産業課
		9,300	9,300			
30-2	漁場環境の保全対策	2,900	2,900	○漁場環境の保全のために、各漁業協同組合や淡水魚養殖組合が行う海面海浜清掃や内水面清掃に対する支援を行う。	○各漁業協同組合や淡水魚養殖組合が行う海面海浜清掃や内水面清掃に対する支援を行った。	産業課
		2,600	2,600			
30-3	水産多面的機能発揮対策事業	280	280	○環境・生態系の維持・回復や安心して活動できる海域の確保等、漁業者等が行う水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する地域の活動の支援を行う。	○香川県水産多面的機能発揮対策地域協議会に対し、地域活動への支援を行った。	産業課
		83	54			
30-4	水産物消費対策事業	700	700	○2市2町・漁協等で、ぴちぴちとれたて市を開催する。 ○おさかな学習会や料理教室を開催する。	○2市2町・漁協等で、ぴちぴちとれたて市を開催した。 ○おさかな学習会を実施した。	産業課
		659	665			

施策㉛ 商工業の振興

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
31-1	企業立地の促進	31,805	25,000	○町内に工場等施設を設置する企業に対して助成を行う。	○R5に新しく移動建屋等を設置した企業に対し、企業立地促進条例に係る助成金を交付した（2年目）。 また、R4に工場を新設した企業に対しても助成金を交付した（3年目）。	産業課
		31,754	24,825			
31-2	創業支援	2,693	2,693	○創業セミナーの開催や町内での創業希望者に対する補助、支援を行う。	○11月に創業セミナーを開催した。また1月には創業希望者や創業後間もない人などに対し、交流会を開催し、創業機運醸成を図った。	産業課
		3,525	0			
31-3	中小企業の振興	15,500	2,000	○事業者に対する補助や経営個別相談会、産業教育を実施する。	○毎月第2水曜日に香川県よろず支援拠点の中小企業診断士による経営個別相談会を開催し、45件の相談を受けた。 ○産業振興支援補助金を活用し、22件の支援を行った。	産業課
		15,642	2,809			

施策㉜ 雇用・勤労者対策の充実

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
32-1	出張ハローワークの実施	-	-	○丸亀公共職業安定所の職員による職業相談会を実施する。	○丸亀公共職業安定所職員の派遣を依頼し、地域交流センターにて相談会を2回実施した。	産業課
		-	-			

●政策9　魅力あふれる観光の振興

・基本計画に掲げる目標値の進捗状況

指標	単位	現状値	実績値		目標値	
		R4	R6	R7	R9	
瀬戸内国際芸術祭来場者数	人	21,596 (R4開催)	21,596 (R4開催)	20,666 (R7開催)	30,000 (R7開催)	政策課

施策㉝　観光資源の創造と観光客誘致の推進

・実施事業

(単位:千円)

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
33-1	多度津町観光協会補助金	13,840 13,840	13,840 14,000	○観光協会へ補助金を交付し、さくらまつり等のイベント支援や広域観光事業の推進を図る。	○令和7年4月6日(日)たどつさくらまつり・たどつ全国凧あげ大会開催、令和7年8月2日(土)たどつ港まつり花火大会開催及び写真コンテスト開催に対する支援を行った。また、令和7年中に受け付けた、花火大会運営事業費へのふるさと納税寄附金を財源とした補助金の交付による支援を行った。(寄附実績16万円)	産業課
33-2	観光振興事業等補助金	1,500 760	1,500 615	○町内の観光振興団体の事業活動の活性化を促し、本町の観光振興を図る。	○町内観光振興団体の4団体へ合計615,000円の補助金の交付による支援を行った。	産業課
33-3	さぬき瀬戸大橋広域観光推進事業	130 130	130 130	○近隣市町や商工会議所、各種関係事業者と連携し、イベントを開催する等、広域観光の促進を図る。	○3市5町で構成している協議会事業として、観光キャラバンの実施及びイベントカレンダーの作成を行った。	産業課
33-4	瀬戸内国際芸術祭事業	3,410 3,410	12,810 12,421	○高見島を中心に作品展開する「瀬戸内国際芸術祭2025」の開催に向けた体制整備を行い、事業実施により島や町民の活力向上や町のPRに寄与する。	○高見島を会場として、瀬戸内国際芸術祭2025秋会期が開催された。高見島会場では7作品と1プロジェクトが作品展開され、20,666人の来場者があった。	政策課

●政策10　多様な交流の促進

・基本計画に掲げる目標値の進捗状況

指標	単位	現状値	実績値		目標値	
		R4	R6	R7	R9	
移住者数	人	166	126	200	200	政策課
町内で開催される婚活事業の支援件数	件	1	1	1	2	政策課
地域おこし協力隊受入人数（累計）	人	5	6	6	10	政策課
まちのコイン「どっつ」の登録利用者数	人	1,007	2,198	2,539	3,000	政策課
町に愛着を感じる人の割合	%	69.4	69.6	69.6	80.0	政策課
これからも多度津町に住み続けたいと思う人の割合	%	80.0	77.1	77.1	85.0	政策課
多度津町に住むことを勧めたいと思う人の割合	%	44.9	-	-	50.0	政策課

施策㉞　移住・定住の促進

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
34-1	多度津町移住促進家賃補助金	600	1,200	○県外からの移住者に対して住宅の賃貸に係る費用の一部を補助する。	○転勤や就学その他一時的な居住を目的としたものではなく、県外から定住の意思をもって町内の賃貸住宅に移住した世帯に対し、家賃の補助を行っている。令和7年度は1件・120,000円の補助金を交付した。	政策課
		0	120			
34-2	多度津町空き家等を活用した地域創生事業補助金	2,500	2,500	○町内に所在する空き家等を活用し、移住・定住又は地域内外における交流を促進する地域創生事業を行う団体に対して空き家の改修及びイベントに係る費用の一部を補助する。	○町内にある空き家・空き店舗を活用し、地域創生事業を行う団体に対して補助金を交付することにより、移住・定住又は地域内外における交流を促進し、地域の活性化を図っている。令和7年度は1件・1,000,000円の補助金を交付した。	政策課
		1,589	1,000			

34-3	多度津町移住促進・空き家活用型事業所整備補助金	4,000	4,000	○空き家バンク登録物件を購入した県外の法人事業者又は県外から町内に移住する個人事業主に対し、その物件をテレワークを行うための環境を整えた事業所として改修する際に要する費用の一部を補助する。	○令和7年度実施なし。	政策課
		0	0			
34-4	婚活支援事業補助金	100	100	○独身男女に出会いの場を創出する事業又は結婚を推進するための事業を行う団体に対して事業費の一部を補助する。	○町内で実施する結婚活動を行う独身男女に出会いの場を提供する事業、又は結婚を推進するための事業を行う団体に対し、事業費を補助している。令和7年度は1件・80,000円の補助金を交付した。	政策課
		100	80			
34-5	東京圏移住支援事業補助金	2,600	2,600	○東京圏から町内へ移住し、就業等に関する要件を満たした方に、移住に要する費用を支援する。	○東京圏から多度津町へ移住し、就業等に関する要件を満たした人に、移住に要する費用に対する助成を行っている。令和7年度は申請がなかった。	政策課
		0	0			
34-6	結婚新生活支援事業補助金	3,000	3,000	○町内で新婚生活を送る夫婦に対し、婚姻を機に支払った住居費や引っ越し費用の一部を補助する。	○町内で新婚生活を送る夫婦に対し、婚姻を機に支払った住居費、引っ越し費用、住宅のリフォーム費用等を補助することにより、少子化対策の強化や経済的不安の軽減を図っている。令和7年度は3件・1,084,000円の補助金を交付した。	政策課
		660	1,084			
34-7	香川県移住・定住推進協議会負担金	200	200	○都市圏において開催される協議会主催の移住フェア等へ参加し、本町のPRを行うことで、認知度向上及び移住の促進を図る。	○令和7年度は7月5日開催の「香川県移住フェアin東京」、7月19日開催の「おいでや！いなか暮らしフェア2025」(大阪)、10月18日開催の「中国四国フェア2025in大阪」、11月16日開催の「香川県移住フェアin大阪」に参加し、移住に関心がある方々との交流を図った。	政策課
		200	260			
34-8	地域おこし協力隊事業	9,583	14,400	○地域協力活動を行う地域おこし協力隊を任用し、地域力の維持及び強化を推進する。	○令和6年度に町が認定した地域おこし協力隊支援団体「合同会社ファイブアップたどつ」と連携して情報誌の発行等の活動に取組み、地域の課題解決に挑戦する「民間連携隊員」という形で、曽根厚宏氏が活動した。	政策課
		432	5,210			

施策㉟ 地域内外のつながり強化と関係人口の創出

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
35-1	まちのコイン「どっつ」の利用促進	1,320	1,320	○利用者及び登録スポットの増加、情報発信、イベントの開催等により、まちのコイン「どっつ」の利用を促進し、地域内外のつながり強化と関係人口の創出を推進する。	○利用者数や加盟スポット数の増加、利用の促進を図った。（R7年度末時点：利用者数2,539人、加盟スポット数81件）	政策課
		1,320	1,320			

施策㊱ タウンプロモーションの推進

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
36-1	多度津町タウンプロモーション事業推進プロジェクト補助金	4,500	4,500	○多度津町タウンプロモーション戦略に基づき、官民連携の事業推進組織「多度津町まねきねこ課」が企画するプロジェクトを支援し、魅力づくりと情報発信を推進する。	○町への移住・定住促進及び交流人口拡大による地域活性化を目的に、事業推進主体である「多度津町まねきねこ課」の推進員を中心に組織されている「実行委員会」がプロジェクトに取り組み、その費用に対し、タウンプロモーション事業推進プロジェクト補助金を交付することで活動への支援を行った。（プロジェクト数5）	政策課
		3,787	4,534			

●政策11　地域資源を活かしたまちづくり

・基本計画に掲げる目標値の進捗状況

指標	単位	現状値	実績値		目標値	
		R4	R6	R7	R9	
芸術展出展者数	人	350	350	500	350	生涯学習課
登録文化財件数(累計)	件	15	14	11	15	生涯学習課
町民会館における自主事業の入場者数	人	7,000	4,044	4,821	7,000	生涯学習課
まちづくり公社(仮)の設立	件	0	0	0	1	政策課

施策㊲　文化芸術活動の推進と文化財の活用

・実施事業

(単位:千円)

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
37-1	町民会館における文化・芸術の鑑賞会の実施	41,337 39,674	48,046 44,774	○文化・芸術の鑑賞機会と発表機会を拡充するため、町民会館自主事業を実施する。	○優れた芸術文化を招聘し、地域住民へ鑑賞する機会を提供する事業や町民の芸術文化活動の活性化を促進する事業を実施した。	生涯学習課
37-2	公民館における文化祭・芸術展等の実施	34,399 32,508	32,252 30,657	○文化・芸術の鑑賞機会と発表機会を拡充するため、各公民館において文化祭、芸術展を実施する。	○文化・芸術活動の鑑賞機会と発表機会を拡充するため、各公民館において文化祭・芸術祭を実施した。	生涯学習課
37-3	南鴨念仏踊保存会への支援 (南鴨念仏踊への支援)	50 -	20 75	○伝承のための道具管理や練習等のために補助金を交付し、民俗文化財の保護を図る。	○南鴨念仏踊は未実施であったが、同団体が管理する大般若経巡行を実施した。	生涯学習課
37-4	子供馬への支援	20 270	20 270	○伝承のための道具管理や練習等のために補助金を交付し、民俗文化財の保護を図る。	○町指定無形民俗文化財「笠屋天満神社子供馬」実施のための補助金を交付し、民俗文化財の保護を図った。	生涯学習課

37-5	ヤットセー踊りへの支援	20 312	20 337	○伝承のための道具管理や練習等のために補助金を交付し、民俗文化財の保護を図る。	○町指定無形民俗文化財「ヤットセー踊り及びヤットセー音頭」実施のための補助金を交付し、民俗文化財の保護を図った。	生涯学習課
37-6	開発行為等に係る埋蔵文化財発掘調査の実施	500 440	500 33	○周知の埋蔵文化財の包蔵地を中心に、開発行為に係る発掘調査を実施する。	○確認調査未実施、1点包蔵地外に埋設する石造物の石材の調査を実施。	生涯学習課
37-7	文化財保護協会への支援	- -	- -	○文化財保護協会の活動を支援するため、事務局事務を担当し、会報の発行及び研修等を実施する。	○事務局として保護協会報を制作した。	生涯学習課
37-8	文化財保存会への支援	1,000 2,864	1,000 1,000	○公益財団法人多度津文化財保存会の活動を支援するため、補助金を交付するとともに、町指定文化財である林求馬邸の公開活用事業に協力する。	○公益財団法人多度津文化財保存会の活動支援のため、補助金を交付し、町指定文化財である林求馬邸の公開活用事業に協力した。	生涯学習課
37-9	文化財マップの作成	100 99	100 99	○内容を適宜更新した文化財マップを発行し、町内の文化財についての普及啓発を行う。	○文化財マップを第8版を制作し、文化財の普及啓発を行った。	生涯学習課
37-10	伝統的建造物群の保存と活用の推進	4,150 3,136	1,314 3,064	○伝統的建造物群の保存と活用を図るために、地域住民への制度説明を含む啓発事業や緊急保全対策事業を実施しながら、重要伝統的建造物群保存地区への選定申出に向けた協議及び調整を行う。	○地域住民への制度説明や本町デー等のイベントを実施し、制度導入に向けた取組を行った。また、緊急保全対策事業を実施し、保存に向けた応急処置を行った。	生涯学習課
37-11	合田邸の保全・活用の検討及び整備	16,500 22,000	- 3,528	○企業版ふるさと納税やガバメントクラウドファンディングによる資金調達を図りながら、町指定文化財である旧合田家住宅（合田邸）の保全を図り、活用に向けた環境整備を実施する。	○企業版ふるさと納税やガバメントクラウドファンディングによる資金調達を図りながら、町指定文化財である旧合田家住宅（合田邸）の保全を図り、活用に向けた環境整備を実施した。 ○合田邸を活用して北前船関係のイベントを11月と2月に実施した。	生涯学習課

施策㊳ まちづくり公社(仮)の設立と協働

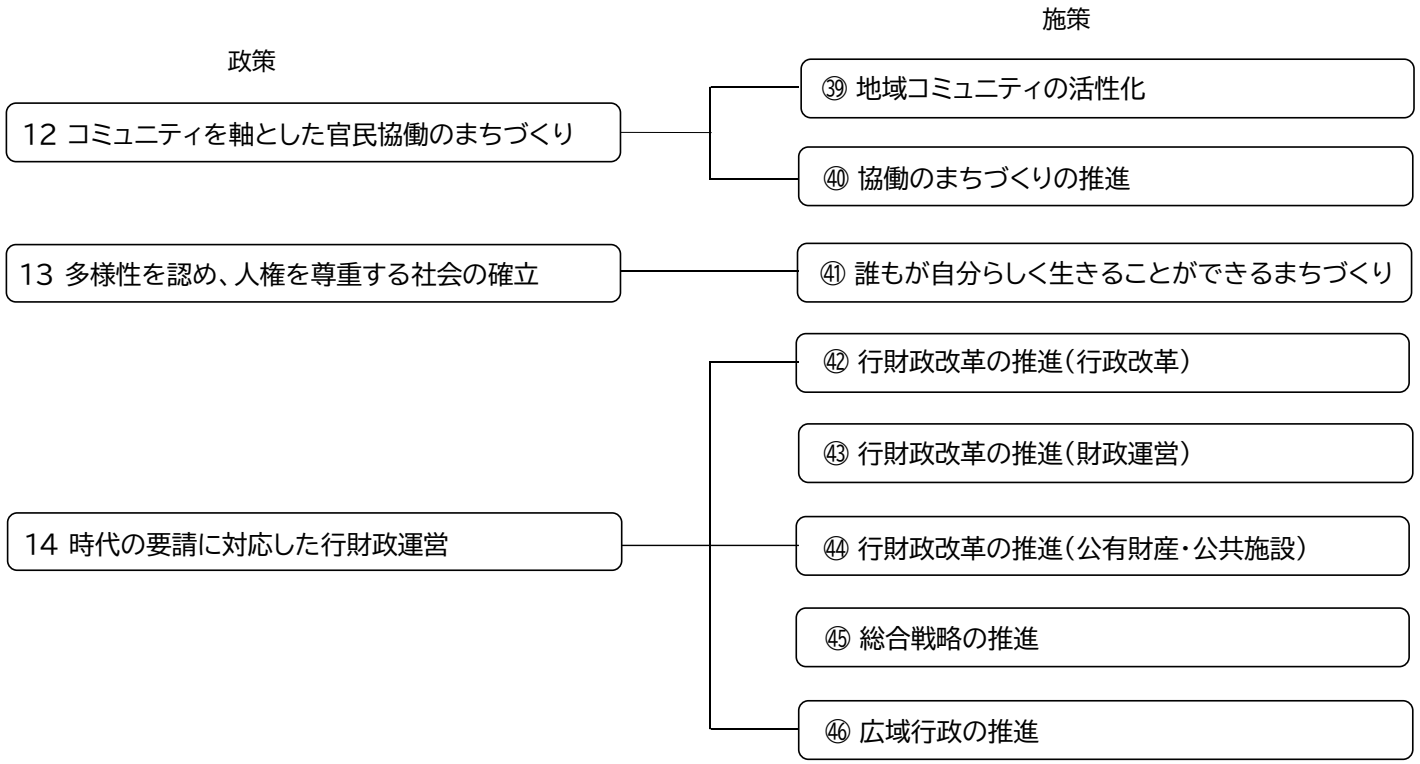
・実施事業

(単位:千円)

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
38-1	まちづくり公社(仮)設立事業	7,635 0	13,000 0	○まちづくり公社(仮)の統括マネージャーとなる地域プロジェクトマネージャーを任用し、地域コミュニティの活性化及び地域経済の活性化を目的としたまちづくり公社(仮)の設立及び自走に向けた支援を行う。	○「まちづくり公社(仮)」の収益基盤としてふるさと納税の代行手数料を想定していたが、現構想のまま公社を設立すると資金繰りが困難になることが判明したため、まちづくり公社の設立については一旦立ち止まり、調査・研究を継続していくこととした。	政策課

基本政策4　時代のニーズに応える持続可能な協働のまちづくり

【体系図】



基本政策4　時代のニーズに応える持続可能なまちづくり

● 政策12　コミュニティを軸とした官民協働のまちづくり

・基本計画に掲げる目標値の進捗状況

指標	単位	現状値	実績値		目標値	
		R4	R6	R7	R9	
コミュニティ助成申請件数	件	2	0	2	3	政策課
たどつミライ会議開催数	回	2	1	1	4	政策課
包括連携協定締結数（累計）	件	15	19	20	22	政策課

施策㊴　地域コミュニティの活性化

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
39-1	コミュニティ事業助成金	-	5,000	○コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備に係る費用に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図る。	○令和7年度には、前年度中に町を通して申請を行った八幡自治会の一般コミュニティ事業が採択され、集会所のエアコン等の整備事業に助成が行われた。 ○令和7年度には、前年度に申請を行った地域づくり助成事業が採択され、堀江公園のユニバーサルデザイン遊具の新設事業に助成が行われた。	政策課
		-	12,500			
39-2	自治会活動の活性化に対する支援	-	-	○地域自治意識の高揚を図るため、多度津町自治連合会と連携し、地域の課題について共有するとともに、自治会活動の活性化に繋がる取組を支援する。	○自治会長同士の親睦を図るとともに、他自治体や民間企業の取組等から地域課題解決のヒントを得ることを目的に、自治連合会主催の視察研修を開催した。 ○各自治会から出された要望については、それぞれの担当課と共有のうえ、回答書をもって対応した。	町長公室
		-	-			

施策⑩ 協働のまちづくりの推進

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
40-1	町民参画促進	264 132	264 132	○各種計画策定時にアンケートを実施する。 ○町民ワークショップを定期的に開催する。	○令和8年3月24日に、「シニアになっても元気な多度津町～交通とまちづくり～」をテーマとして開催した。 ○町内の高齢者福祉に携わる団体、自分ごと化会議委員、たどつmobi利用者など、合計25名に参加いただき、「アクティブシニアが出かけたくなる」アイデアを多数出していただいた。	政策課
40-2	包括連携事業	- -	- -	○包括連携協定の締結を推進する。 ○包括連携協定に基づく事業を実施する。	○令和7年度は新たに「日本生命保険相互会社高松支社」と包括連携協定を締結した。	政策課

● 政策13　多様性を認め、人権を尊重する社会の確立

・基本計画に掲げる目標値の進捗状況

指標	単位	現状値	実績値		目標値	
		R4	R6	R7	R9	
人権啓発講演会への参加者数	人	90	63	217	150	住民環境課
女性活躍推進講演会への参加者数	人	28	30	33	40	住民環境課
人権・同和問題研修会等への町民の参加者数	人	110	89	120	130	住民環境課
各審議会委員への女性の登用率	%	24.4	25.1	29.2	30.0	住民環境課

施策㊶　誰もが自分らしく生きることができるまちづくり

・実施事業

（単位:千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
41-1	仲多度郡人権・同和問題講演会	-	-	○多様性を認め合う社会の実現及び様々な人権問題の解消に向けた啓発活動の一つとして、人権啓発講演会を実施する。	○仲多度郡3町と関係団体で構成している仲多度郡人権・同和施策推進連絡協議会主催で、8月の「同和問題啓発強調月間」に合わせて仲多度郡人権・同和問題講演会を開催した。 ○令和7年度は、障害者の人権をテーマとして講師を招き、合理的配慮に関する理解を深めた。	住民環境課
		-	-			
41-2	定住自立圏女性活躍推進講演会	-	-	○男女共同参画社会及び女性活躍推進の実現に向けた啓発活動の一つとして、女性活躍推進に関する講演会を実施する。	○瀬戸内中讃定住自立圏域内の2市3町で構成している瀬戸内中讃定住自立圏女性活躍推進協議会が主催して、11月に女性活躍推進講演会を開催した。 ○令和7年度は、テレビでも活躍する弁護士を講師に招き、企業の人事労務担当者等を対象として、ワーク・ライフ・バランスについての理解を深めた。	住民環境課
		-	-			
41-3	男女共同参画啓発動画作成業務	190	0	○ワークライフバランスの普及啓発を目的として、子育て世代に向けて、様々な働き方や生き方を紹介する動画を作成・配信する。	○町のホームページ及びYouTubeチャンネルにおいて、令和4・5年度に作成した「多度津町男女共同参画啓発動画」（みんなの仕事図鑑）の公開を継続した。 ○6月の男女共同参画週間における啓発活動の中で、当該動画について、町民に対する周知を行った。	住民環境課
		0	0			
41-4	各種人権啓発活動の実施	200	170	○幼・小・中学校（園）における人権・同和教育の推進を図るため、補助金の交付をはじめとした支援を行う。	○多度津町幼・小・中学校人権・同和教育研究会への補助金を交付した。 ○教職員に対して臨地研修を実施した。	生涯学習課
		150	150			

41-5	人権啓発パンフレットの作成	200	169	○仲多度郡人権・同和施策推進連絡協議会において、人権パンフレット「心と心」を作成して配布する。	○「心と心」No.34を作成し、全戸配布を実施した。	生涯学習課
		169	169			
41-6	各種研修会等への参加	708	485	○町・県・関係団体が実施する研修会・講演会へ積極的に参加するとともに、所管する団体にも参加を要請する。	○町・県・関係団体が実施する研修会・講演会へ参加するとともに、所管する団体にも参加を要請した。	生涯学習課
		528	487			
41-7	企業における人権啓発活動の実施	-	-	○町企業同和対策推進協議会への加入促進を図るとともに、加入企業への事業参加を要請する。	○加入推進及び加入団体への啓発資料の配布等を実施した。	生涯学習課
		.	-			

● 政策14　時代のニーズに応える持続可能なまちづくり

・基本計画に掲げる目標値の進捗状況

指標	単位	現状値	実績値		目標値	
		R4	R6	R7	R9	
行政改革実施計画の進行管理回数	回	1	1	1	1	総務課
将来負担比率	%	173.1	147.5	134.2	151.7	総務課
実質公債費比率	%	11.3	11.9	11.4	13.4	総務課
一般会計町債残高	億円	148.3	135.7	129.0	119.3	総務課

施策㊷　行財政改革の推進（行政改革）

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
42-1	行政改革実施計画の適正管理	-	-	○行政改革実施計画に基づく各部署の取組について、PDCAサイクルによる進行管理を行うとともに、その結果を公表する。	○行政改革実施計画に関する進捗状況の確認を実施し、町ホームページで公表した。	総務課
		-	-			
42-2	組織・機構の見直し	-	-	○町民サービスの一層の向上・業務効率化を図るため、機構改革検討委員会において継続的に組織・機構についての課題の抽出・課題解決のための検討を行う。	○機構改革検討委員会に置いて継続的に組織・機構についての議論を深めている。	政策課
		-	-			
42-3	ふるさと納税推進事業	135,286	140,000	○ふるさと納税返礼品数の拡充や、本町及び返礼品の効果的なPRを行うことで、本町へのふるさと納税の増加を図る。	○ふるさと納税管理システムの活用により、引き続き「事務の効率化」及び「ミスの防止」を図るとともに、継続的な返礼品ラインアップの拡充に取り組んだ。令和7年度中の寄附件数 8,731 件（前年度比：約 80.2%）、寄付金額 188,420,000円（前年度比：約 86.6%）、令和7年度末の返礼品登録数 332 種類（前年度比：約90.5%）	政策課
		108,943	87,474			
42-4	企業版ふるさと納税推進事業	1,100	1,100	○企業版ふるさと納税マッチング支援サービスを活用し、企業版ふるさと納税の一層の活用を図る。	○寄附件数が5件、寄附金額の合計が13,600,000円で、これらの寄附金は、「多度津町企業版ふるさと納税基金」へ積立て、次年度以降、寄附企業の意向に沿った事業に充当する予定である。	政策課
		121	165			

施策㊸　行財政改革の推進（財政運営）

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
43-1	中期財政計画の適正管理	-	-	○中期財政計画（令和5年度～令和9年度版）の財政見通しの更新及び管理を行う。	○中期財政計画を基に、適正な財政見通しの管理を行った。	総務課
		-	-			

施策㊹　行財政改革の推進（公有財産・公共施設）

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
44-1	公有財産の適正管理及び運用	999	999	○毎年度、固定資産台帳の更新を行い、公有財産の情報把握に努め、適正な管理や運用を検討する。	○固定資産台帳の更新を行うことにより、公有財産の情報把握に努め、その適正な管理を行った。	総務課
		999	1,140			
44-2	公共施設に関する計画の充実	5,700	-	○公共施設等総合管理計画をはじめ、公共施設に関する各種計画について、本町の財政状況、人口、町民ニーズ及び社会環境の変化に伴い、必要に応じて見直しや充実を図る。	○公共施設総合管理計画や公共施設個別施設計画について、前回の改訂・策定時から年数が経過したことで町の状況や環境等に変化がみられるため、令和7年6月に改訂を行った。	総務課
		0	4,884			

施策㊺ 総合戦略の推進

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
45-1	総合戦略・人口ビジョンの改訂	8,542	-	○国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を勘案した新たな総合戦略及び人口ビジョンを策定する。	○令和6年度に策定した第3期たどつの輝き創生総合戦略及び多度津町人口ビジョン（2025年改訂版）に基づき各種取組を推進した。	政策課
		6,149	-			
45-2	総合戦略の推進	525	175	○PDCAサイクルによる戦略の検証・進捗管理を行う。 ○外部有識者会議において、進捗状況の報告を行う。	○1回の会議を開催し、第3期たどつの輝き創生総合戦略の進捗状況等の報告を行い、委員より意見をいただいた。	政策課
		156	89			

施策㊻ 広域行政の推進

・実施事業

（単位：千円）

番号	事業名	R6 予算額 決算額	R7 見込額 決算額	事業概要	R7取組実績	担当部署
46-1	瀬戸内中讃定住自立圏事業	-	-	○2市3町で構成される定住自立圏において策定する「瀬戸内中讃定住自立圏共生ビジョン」に基づき、構成市町で連携し事業を推進する。	○構成市町の首長による形成推進委員会、圏域内の住民等で構成されるビジョン懇談会、事務担当課による事務調整会議にそれぞれ出席した。 ○令和4年度に策定された「第3次瀬戸内中讃定住自立圏共生ビジョン」について、取組事業ごとに各市町の担当部署による協議を行い、成果目標に向けて事業に取り組んでいる。	政策課
		-	-			
46-2	広域自治体等人工知能活用推進協議会事業	100	100	○4市3町で構成される「広域自治体等人工知能活用推進協議会」に参加し、小学生向けプログラミング教室等の協議会事業に協力する。	○協議会の総会及び運営委員会に出席した。 ○協議会主催で、町内小学生を対象とした「小学生プログラミング教室」及び自治体職員を対象とした「NotebookLMを活用した実践型研修」が開催された。	政策課
		100	100			